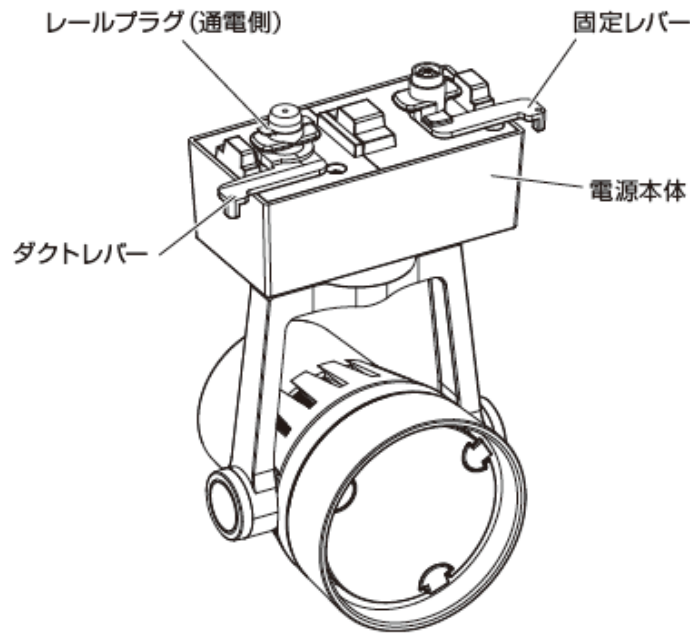


LEDスポットライトの取り付け・配線方法について

(エストリアシリーズの場合)

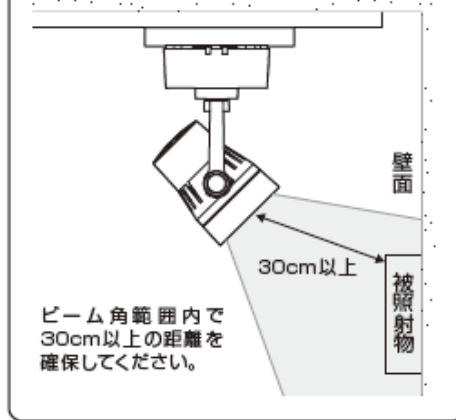
各部の名称

■照明器具



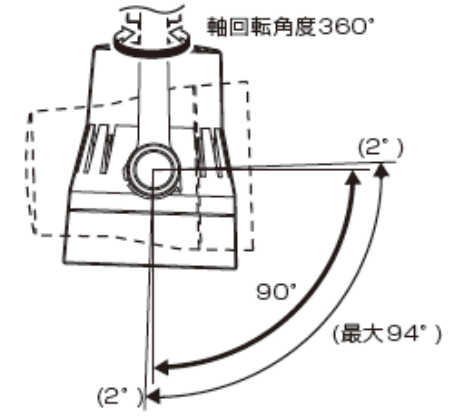
照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射物との距離は、壁面も含めて 30cm 以上の十分な距離を確保してください。



照射位置の調整について

■可動範囲



⚠注意

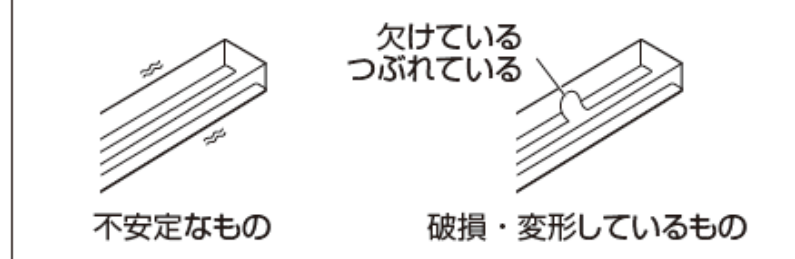
- 可動範囲を超えて動かさないでください。破損・落下・感電の原因になります。
- 点灯中および消灯直後は、灯体部分が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
- 人が光を直視しやすい方向に取り付けしないでください。長時間直視すると目を痛める原因になります。

取り付け方

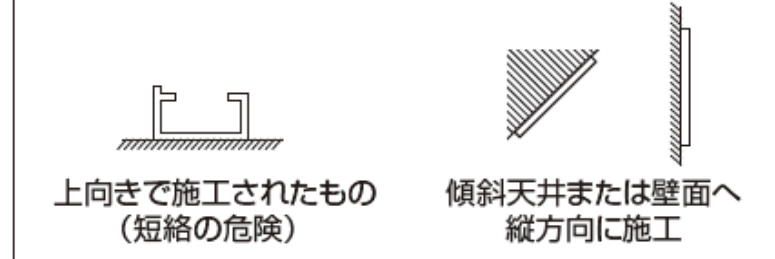
① 設置前の確認

⚠注意 ライティングダクトレールの設置は、有資格者に依頼してください。

使用できない配線器具 (ライティングダクトレール)



設置できない向き・場所



⚠警告

上記のような配線器具や施工場所には、本製品を取り付けしないでください。火災・感電・落下の原因になります。配線器具の交換・取り付けは資格が必要です。工事店・電気店に依頼してください。

② ライティングダクトレールに取り付ける

取り付け方法

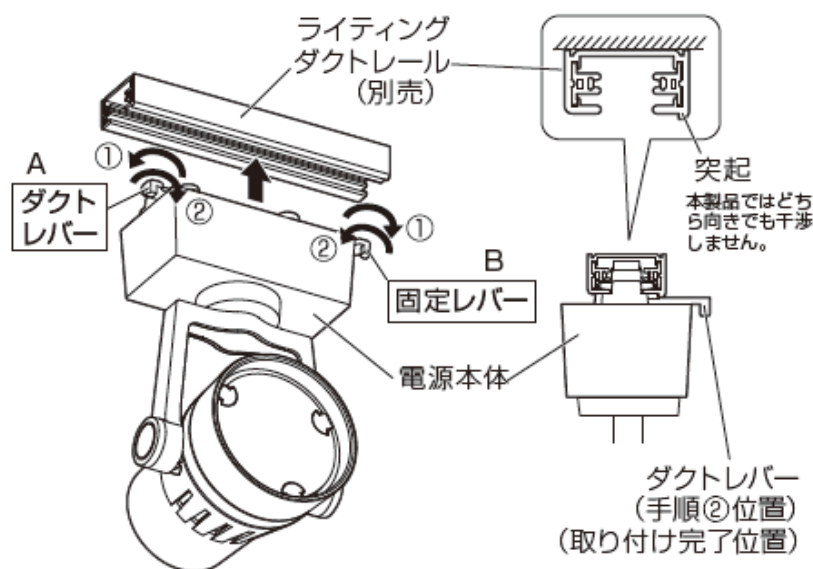
- ①レバー (A, B) を外側へ回し、ライティングダクトレールに差し込みます。取り付け向きはライティングダクトレールに対して、どちら向きでも可能です。
- ②電源本体を押し込んだまま、レバー (A, B) を内側へ回し、しっかり固定されたことを確認してから手を離します。

⚠注意

固定したあとでも取付部がたつきがある場合は、必ず原因を取り除いてください。放置すると通電不良による発熱や落下の原因になります。

取り外し方法

レバー (A, B) を外側へ回して、本体をゆっくり外してください。



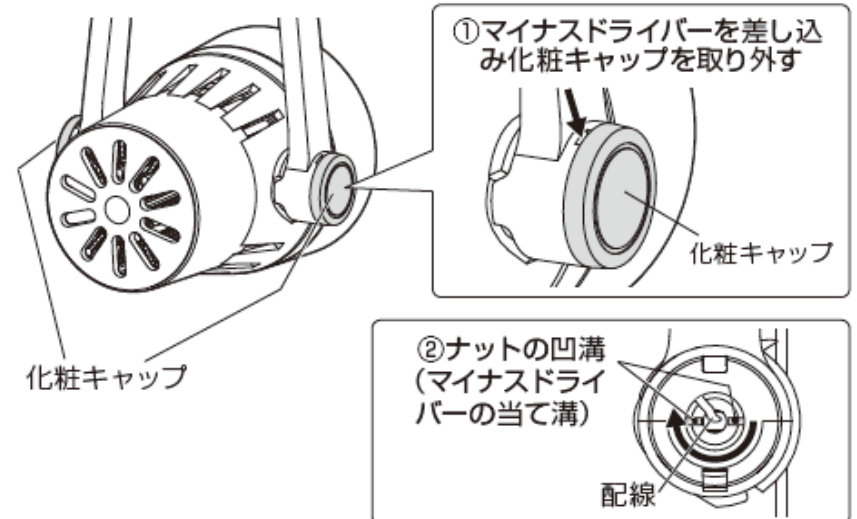
③ ランプ支持部の調整方法

照明器具本体の向きが定まらないときは、以下の手順で調整をしてください。

- ①ランプ支持部の化粧キャップの凹溝にマイナスドライバーを差し込んで外してください。キャップは紛失しないようにしてください。
 - ②マイナスドライバーをナットの凹溝に当て、時計回り方向へ増し締めしてください。
- ①、②の作業を両側のランプ支持部で行ってください。

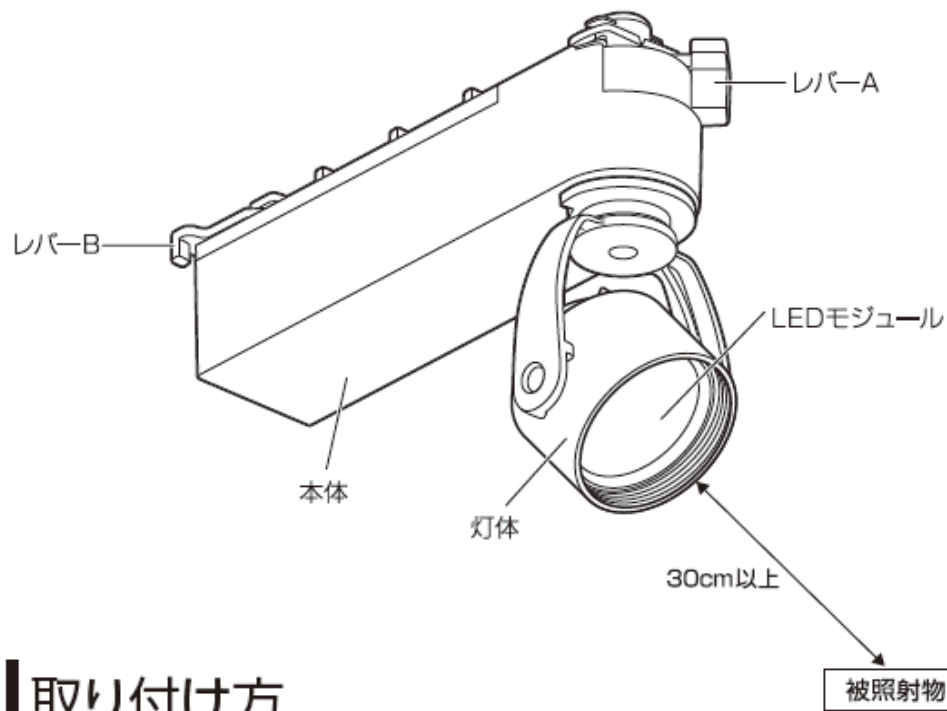
⚠注意

調整の際に、マイナスドライバーをハンマーなどでたたいたり、配線に触れたりしないでください。破損や事故の原因になるおそれがあります。



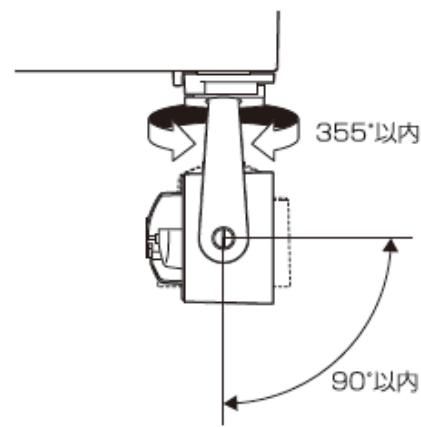
(SP3タイプの場合)

各部の名称



照射位置の調整について

器具構成図



警告

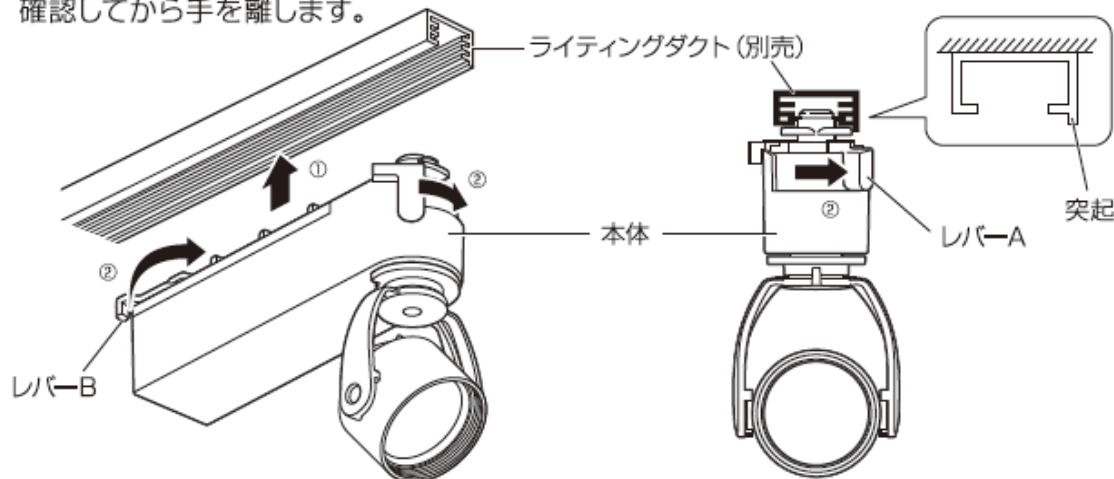
指定範囲を超えて動かさないでください。
破損・落下・感電の原因になります。

取り付け方

① 本体をライティングダクトに取り付けます

取り付け方法

- ① 本体のレバー (A, B) 全てを左に回してから、ライティングダクトの突起がない側にレバーがくるようにし、押し込みます。
- ② 本体を押し込んだままレバーを全て右に回し、固定できたこと (落下しないこと) を確認してから手を離します。



② 灯体を調整し、照射位置を合わせます

灯体がゆるんだ場合は、マイナスドライバーで灯体固定ボルトを確実に締め込んで固定してください。

